

目的

中学校部活動を活性化させ、子どもの個性の伸長や体力向上、健康増進、自尊感情・規範意識の向上、礼儀を重んじ、人を思いやる心、自主自立的な態度を育成するとともに、全国大会等出場における保護者の負担を軽減する。

Point

部活動指導員の配置

○部活動の充実、活性化及び教員の負担軽減を図るため、教員に替わって部活動指導を行う指導者を半数の学校に派遣

主な事業内容

- 専門的かつ高度技能及び指導力を有する外部指導者を必要とする部活動のある学校に派遣
34,896千円
- 全国大会・地方大会に参加した生徒には、奨励金と交通費を支給
4,425千円
- 種目別ドリームクラブ拠点校設置
1,570千円
- 部活動の運営に必要な消耗品を配当
11,761千円
- 楽器を維持・整備(購入及び修繕)するための費用
10,000千円
- 部活動指導者ハンドブック
400千円
- その他(中体連負担金等)
7,786千円

意欲向上

地域貢献

達成感、充実感

教員負担軽減

部活動指導員の配置(拡充)

- 学校におけるスポーツ、文化、科学の振興等に関する教育活動に係る技術的な指導に従事する部活動指導員を配置し、中学校における部活動の指導体制の充実をはかるとともに、部活動指導における教員の負担軽減をはかる。
- 平成31年度は、平成30年度の配置校に加え、半数の学校に派遣する。
H30 12名 → H31 22名
予算 36,422,000円

【今後の展開】

H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度以降
部活動指導員 全中高(44校)の半数(22校)に配置する。効果検証の継続	部活動指導員 全中高(44校)に1名配置	部活動指導員 小規模校を除く、全校2名の配置(82名)	部活動指導員 小規模校を除く、全校3名の配置(121名)	部活動指導員 継続

効果

- ・生徒、保護者の部活動に係る負担を軽減し、多様なニーズに応えることができる。
- ・魅力ある指導性の高い部活動を展開することで、部活動の充実と活性化を図ることができる。
- ・生徒の技能が向上するとともに達成感や充実感を感じることができ、生徒の自尊感情を高めることができる。
- ・教員の部活動指導に係る負担を軽減する。

